



●NIAの予定 2月～3月●

2月12日(水)	日本語ボランティア研修会	時間：13:30～16:30	場所：6階 大会議室
3月19日(木)	世界の料理教室 ルーマニアの家庭料理	時間：10:00～	場所：菊田公民館
3月29日(日)	文化講演会「未来をともに生きるためのSDGs」	時間：14:00～	場所：プラッツ習志野

●学習者紹介●

①名前(学習者) ②出身国、都市 ③趣味 ④担当日本語ボランティア



- ① ニガル マヘル (水)
- ② バングラデシュ、ダッカ
- ③ 写真撮影、絵を描くこと、メイク
- ④ 山田 通子



- ① ラマ サンティ (木)
- ② ネパール、カトマンズ
- ③ ダンス、料理、日本語の勉強
- ④ 清水 幸枝



●あすなろ 茶道体験教室 12月3日(月)●

フィン ティエン キム(水) ベトナム出身

8名の学習者といっしょに、茶道体験教室に参加しました。初めて体験した茶道は、とてもおもしろかったです。講師の先生から茶道の歴史やお茶の点て方を教えてもらい、お菓子を食べたり、お茶を飲んだりしました。お菓子は甘かったけれど、お茶は苦かったです。私の国でもお茶を飲むことがありますが、日本と違って簡単です。日本の茶道は芸術だと思いました。先生の着物もお茶をいれる動作もとてもきれいで、茶道が大好きになりました。



講師や先生に親切に教えていただき、本当にありがとうございました。

中央がキムさん→



●新年会 1月21日(月)～25(土)●

カンテロス ジェニファー(月) フィリピン出身

4年前に家族と一緒に来日しました。フィリピンには約180種類の言語がありますが、学校ではタガログ語と英語を勉強することで、異なる言語を話す人々がお互いにコミュニケーションをとることができます。日本語の勉強は好きで楽しく、色々な事を会話し読めるようになり、友達もたくさん欲しいです。私の今年の目標は、「ALTの仕事をする」ことです。新しい言語と文化を学ぶのがどんなに楽しいかを、子供たちに伝えたいです。新年会に参加して、日本の文化の一つを楽しんで体験することができました。



●救命救急 講習に参加しました 11月27日(水)●

佐藤 洋子 日本語ボランティア(木)

市消防本部の指導員のもとで、約3時間の救命救急に関する説明と実習を受けて来ました。傷病者がいたら、まず大声で呼びかける→周囲に119番通報とAEDの依頼→呼吸が停止していたら心臓蘇生を開始します。心臓マッサージは想像以上に力を入れ絶え間なく続けるので、うっすら汗ばむほど。人口呼吸はあまりうまく吹き込めなかったです。AEDを見かけたことはありますが触ったのは初めてで、新鮮な驚きでした。



何もかも初めての経験で、必要な場面でもうまくできるかわかりませんが、できるだけのことをやってみようという気持ちになりました。



←左から2人目が佐藤さん

安藤 有美 日本語ボランティア(月)

今年の新年会は、ボランティアと学習者合計203名が参加し、和やかな雰囲気の中で盛大に行われました。学習者の皆さんは、今年の目標を発表してくれました。日本語の上達に意欲的な学習者も多く、私達ボランティアも期待に応えていきたいと、自覚を新たにしました。学習者はビンゴゲームをやりながら、名前を聞き出身地を尋ねあっている様子は微笑ましく思いました。私の担当するメキシコ出身のカレムさんは、今年の願いを緊張しながらも立派に話してくれました。そして羽子板や駒回しと一緒に遊んだひとときを、とても楽しかったと話していました。



安藤さんとカレムさん

●私のふるさと自慢③⑦● 日本 滋賀県甲賀市信楽町

つちだ 登美代 日本語ボランティア(月)



信楽(しがらき)と読みますが、皆さんご存知でしょうか。滋賀県の南部を走っている延長14.7kmの信楽高原鉄道の終点で、町の周囲は山々の濃い緑に囲まれた自然いっぱいの、人口13,000人ほどの小さな町です。今、NHKの朝のドラマ「スカーレット」の舞台になっている、日本六古窯の一つである信楽焼の陶器で有名な町です。



期間限定の「スカーレット」ラッピング列車

夏には陶器祭りと言って、小学校の校庭で陶器の販売会が行われています。花火が打ち上げられ、松明を持って山に登る伝統的な祭りや盆踊りで賑わいます。



陶器祭りの松明と花火



子供の頃は、粘土で動物や果物や食器などを、よく遊びで作っていました。小学校6年間の1学期は、陶芸の授業でした。よくできた人は、夏休みの陶芸祭りに飾られます。狸の置物で知られている信楽の町には、大きな目をした陶器製の狸や植木鉢がいたる所にあります。



奈良時代、天平14年(742年)に聖武天皇が離宮を造営し、度々行幸した紫香楽宮跡があります。そこには後に東大寺に建立された「奈良の大仏」とよく似た大仏を造ろうとした跡が残っています。もしかしたら、紫香楽が「都」になっていたかもしれません。

信楽駅前にある5.3mの狸の公衆電話

故郷を離れて25年、冬には氷点下になることが多く、道が凍るほど寒くなりますが、思い出いっぱい大切な町です。



たくさんの狸が迎えてくれる信楽駅

